

地域密着型金融推進計画の進捗状況（要約）

（平成17年4月～平成18年3月）



仙北信用組合

地域密着型金融の機能強化の推進に関するアクションプログラム進捗状況（平成17年度～平成18年度）

【地域密着型金融推進計画の進捗状況要約（平成17年4月～平成18年3月）】

仙北信用組合

事業再生・中小企業金融の円滑化

〔進捗状況〕

中小企業金融の円滑化に向けては、資金ニーズにマッチしたビジネスローン等の推進により支援に努めるとともに、また、人材育成については、各種研修会等へ積極的に参加し、知識習得に向け取組み、個々のレベルアップに努めました。

〔進捗状況に対する分析・評価及び今後の課題〕

ビジネスローン等の推進により支援するも、今後なお一層、債務者とのリレーションを強化して期中管理の徹底に努めることが重要であると分析するとともに、人材育成についても、継続的に知識習得に向け積極的に取組んで参ります。また、債務者区分遷移状況データや業種別与信額推移データの継続的な蓄積による活用方法の検討が必要であると分析します。

経営力の強化

〔進捗状況〕

債務者の実態や業況を把握し期中管理の充実に努め、その結果、自己査定の正確性や債務者区分のランクアップを図っております。また、独自の新長期プライムレートとする貸出基準金利を制定し、適正収益の確保に取組みした結果、月中貸出金利が向上しました。ガバナンスの強化は、総代とのコミュニケーションを軸に情報開示に努めました。法令遵守は連続休暇を全職員が取得し、不祥事件未然防止を図るとともにコンプライアンス研修の充実に努めております。

〔進捗状況に対する分析・評価及び今後の課題〕

債務者の実態をより正確に把握し、財務分析の強化を図り、自己査定への反映により正確性をさらに向上して参ります。収益向上では、債務者区分に応じた貸出基準金利の適用を遵守し、債務者への顧客説明の周知徹底により、適正金利の確保に努めて参ります。法令遵守については、コンプライアンスの重要性への意識を高めるため研修の充実に努めて参ります。

地域の利用者の利便性向上

〔進捗状況〕

ディスクロージャー誌の発行や地域総代会等を通じて情報を積極的に公開しております。また、営業時間の延長店舗や店外ATMの設置にも努めました。さらには、地域経済の活性化に向けて、地元行政と一体となって支援していくプログラムを地元行政に対し提言しております。

〔進捗状況に対する分析・評価及び今後の課題〕

情報公開、窓口営業の延長、店外ATMの設置、新商品の発売、地元行政に対する提言等に対しては、ほぼ計画通りの取組みができたと分析しております。しかし、利用者ニーズを十分に掴みきれなかったことを踏まえ、今後は利用者満足度調査の充実に図り、その結果を分析した中で、経営に反映させていくことが課題であります。

地域密着型金融推進計画（アクションプログラムに基づく個別の取組みの進捗状況）

項目	計画	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況	
			17年度	18年度	17年4～9月	17年10月～18年3月
1. 事業再生・中小企業金融の円滑化						
(1) 創業・新事業支援機能等の強化	<ul style="list-style-type: none"> 融資基本原則を遵守した審査態勢の強化 審査管理能力のレベルアップ リレーションシップレコードの活用による期中管理の徹底 業種別債務者区分の遷移状況のデータ整備 	<ul style="list-style-type: none"> 融資事務取扱規程等の見直し 職員の審査管理能力アップとして、通信教育や外部研修への派遣 宮城県信用保証協会との保証提携商品の活用 リレーションシップレコードの活用による融資先の実態把握と情報収集 業種別債務者の遷移状況の内部データ蓄積と整備 創業、新事業支援6先 	<ul style="list-style-type: none"> 県協会の実施する研修会に職員の派遣 内部研修の実施 大口と信先等の訪問活動とリレーションシップレコードの整備 融資事務取扱規程等の整備 宮城県信用保証協会との勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> 業種別債務者区分の遷移状況の推移を内部データとして蓄積・整備 県協会の実施する研修会に職員の派遣 全信中協の実施する研修会に職員の派遣 内部研修の実施 大口と信先等の訪問活動とリレーションシップレコードの整備 通信教育の実施（財務、税務、法務） 内部研修の実施 宮城県信用保証協会との勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> 県協会の実施する研修会に職員を16名派遣しました。 人材育成のための内部研修（ゼミナール）を平成17年9月に開講しました。 仙北信用組合リレーションシップレコードを策定し、お客様の動向等の把握に努めております。 	<ul style="list-style-type: none"> 17年12月に財務分析能力向上策として、信用保証協会との勉強会を開催しました。（職員10名参加） 18年2月に公証人による研修会を開催しました。
(2) 取引先企業に対する経営相談・支援機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業支援室の設置と専担者の設置 中小企業に対するコンサルティング機能の充実 支援スキルの向上 経営情報やビジネスマッチング情報の収集 	<ul style="list-style-type: none"> 債権の健全化に向けランクアップの選定と推進 人材育成として、外部研修への参加と内部研修の実施 コンサルティング機能の強化策として、税理士、弁護士等による無料相談会の開催 税理士等の連携により情報提供に対応できる態勢整備 	<ul style="list-style-type: none"> ランクアップを図れる先のリストアップ 無料相談会の開催（第1回） 地域の交流会への参加 信用保証協会との勉強会の開催 無料相談会の開催（第2回） 	<ul style="list-style-type: none"> ランクアップを図れる先のリストアップ 無料相談会の開催（第1回） 地域の交流会への参加 信用保証協会との勉強会の開催 無料相談会の開催（第2回） 	<ul style="list-style-type: none"> ランクアップを図れる先として、45先をリストアップしました。 第1回無料法律相談会を平成17年7月に実施しました。（相談者10名） 	<ul style="list-style-type: none"> ランクアップに向けて債務者の実態把握と財務内容の改善の具体的な指導を実施しました。 第2回無料法律相談会を平成17年11月に実施しました。（相談者10名）
(3) 事業再生に向けた積極的取組み	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業支援室によるランクアップの推進 コンサルティング機能の充実 人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ランクアップの選定と専担者の設置 税理士、弁護士等による無料相談会の開催 人材育成として、外部研修への参加と内部研修の実施 ランクアップ46先 	<ul style="list-style-type: none"> ランクアップ先リストの選定 無料相談会の開催 ランクアップの検討 信用保証協会との勉強会開催 研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ランクアップ先リストの選定 無料相談会の開催 ランクアップの検討 信用保証協会との勉強会開催 研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ランクアップを図れる先として、45先をリストアップしました。 第1回無料法律相談会を平成17年7月に実施しました。（相談者10名） 人材育成のための内部研修（ゼミナール）を平成17年9月に開講しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ランクアップに向けて債務者の実態把握と財務内容の改善の具体的な指導を実施しました。 第2回無料法律相談会を平成17年11月に実施しました。（相談者10名）

項目	計画	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況	
			17年度	18年度	17年4~9月	17年10月~18年3月
1. 事業再生・中小企業金融の円滑化						
(4) 担保・保証に過度に依存しない融資の推進等						
担保・保証に過度に依存しない融資の推進等	<ul style="list-style-type: none"> 地域経済社会の発展に寄与する公共的使命の発揮 リレーションシップレコードの活用 融資基本原則の遵守 担保・保証に過度に依存しない融資審査 	<ul style="list-style-type: none"> 融資事務取扱規程の見直し 審査能力の向上 リレーションシップレコードの活用と融資先のモニタリング強化によるローンレビューの徹底 財務分析手法の「キャスター・あらかん」の研究と活用 業種別与信額推移表のデータ蓄積と分析 無担保や第三者保証人を求めない新商品の開発 ビジネスローン等の実行額10億円 	<ul style="list-style-type: none"> 事後管理の徹底（ヒアリングの実施） 業種別与信額推移データ蓄積・分析 融資事務取扱規程の整備・見直し 財務分析手法の「キャスター・あらかん」の研究と活用 	<ul style="list-style-type: none"> 事後管理の徹底（ヒアリングの実施） 業種別与信額推移データ蓄積と分析 企業向けの無担保・第三者保証人なしの新商品の開発 財務分析手法の「キャスター・あらかん」の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 事後管理の徹底として、ヒアリングを継続的に実施しております。 仙北信用組合リレーションシップレコードを活用し、期中管理に努めております。 業種別与信額推移データを蓄積しておりますが、活用方法については検討しております。 担保・保証に過度に依存しない融資商品として、「問答不要：エクспレス」を推進しております。 	<ul style="list-style-type: none"> 17年12月より新商品として、商工会連合会との連携により「商工会メンバーズローン」の取扱いを推進しております。 信用保証協会付の「問答不要」（エクспレス）を推進しております。
中小企業の資金調達手法の多様化等						
(5) 顧客への説明態勢の整備、相談苦情処理機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> 各種貸付契約書の見直しと整備 リーガルチェックの徹底 顧客への説明態勢のチェック機能の充実と内部管理体制の整備 苦情等処理の報告体制の強化と再発防止 研修会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 随時、各種貸付契約書の内容見直しと整備 顧客説明事項の職員への周知徹底 リーガルチェックの徹底 	<ul style="list-style-type: none"> 随時、各種貸付契約書の内容見直しと整備 契約書見直し後の職員への周知徹底 コンプライアンスの研修会開催 リーガルチェックの徹底 コンプライアンスの研修会開催 	<ul style="list-style-type: none"> 随時、各種貸付契約書の内容見直しと整備 契約書見直し後の職員への周知徹底 コンプライアンスの研修会開催 リーガルチェックの徹底 コンプライアンスの研修会開催 	<ul style="list-style-type: none"> 各種契約書の整備に伴い、平成17年4月に研修会を実施しました。 コンプライアンスの研修会を各店別に開催しております。 	<ul style="list-style-type: none"> 18年3月に融資部による融資担当者を対象とした根保証契約（当座貸越契約）に関する研修会を開催しました。（職員7名参加） 平成17年度コンプライアンスオフィサー検定試験の結果、10名の資格取得者の実績でありました。
(6) 人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> 全信中協や県協会主催による各種研修会への派遣 人材の育成 情報の収集と活用 	<ul style="list-style-type: none"> 全信中協や県協会において開催する各種研修会へ職員の派遣 受講終了職員による内部研修会の実施 各情報誌からのあらゆる情報の活用 平成17年度研修計画に従った「人材育成のための研修会（ゼミナール）」の開催 	<ul style="list-style-type: none"> 全信中協「企業再生支援講座」 県協会「融資渉外研修」「企業再生と第二創業支援のための目利きと勘所研修」 ゼミナールの開催 	<ul style="list-style-type: none"> 全信中協「企業再生支援講座」 県協会「融資渉外研修」 県協会「融資渉外研修」「企業再生と第二創業支援のための目利きと勘所研修」 ゼミナールの開催 	<ul style="list-style-type: none"> 県協会主催の「融資渉外研修」「企業再生と第二創業支援のための目利きと勘所研修」に職員を23名派遣しました。 人材育成のための内部研修（ゼミナール）を平成17年9月に開講しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 17年12月信用保証協会との勉強会を開催しました。（職員10名参加） 18年1月県協会が実施する「事業戦略立案プロジェクト導入による経営基盤強化策と融資推進」の研修会に職員12名派遣しました。 18年2月公証人による研修会を開催しました。 「期中管理の重要性等」をテーマに本部ゼミナールを開催しました。

項目	計画	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況	
			17年度	18年度	17年4~9月	17年10月~18年3月
2. 経営力の強化						
(1) リスク管理態勢の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・リレーションシップレコードの徹底と期中管理の徹底 ・適切な自己査定の実施 ・自己査定基準と償却・引当の厳正な適用 ・監査部門の償却・引当の検証 ・担保評価の見直し ・不動産取引事例の収集 ・処分実績データの蓄積 ・債務者区分遷移分析の蓄積 ・小口融資等の徹底と信用リスク計測の精緻化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローンレビューの徹底 ・自己査定基準書・貸出条件緩和債権基準の見直し ・自己査定の正確性の向上のための研修会実施 ・監査部門による自己査定と貸倒実績率の検証 ・担保評価の見直し ・地価公示・路線価のデータ蓄積 ・不動産取引事例の収集 ・担保処分実績と担保評価のデータ蓄積 ・債務者区分遷移分析データの蓄積 ・ポートフォリオ管理 ・不良債権比率10%以内 	<ul style="list-style-type: none"> ・債務者区分遷移分析データの蓄積 ・リレーションシップレコードの徹底 ・ローンレビューの実施 ・地価公示の動向調査 ・自己査定基準書、貸出条件緩和債権基準の見直し ・自己査定基準書の研修会 ・路線価の動向調査 ・パーゼルの研究 ・監査部門による検証 ・ポートフォリオ管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・資産査定委員会での自己査定結果の検証 ・担保処分実績と担保評価の検証 ・ポートフォリオ管理 ・中小企業編（マニュアル）の勉強会 	<ul style="list-style-type: none"> ・債務者への訪問活動や仙北信用組合リレーションシップレコードを励行し、景気、資金動向等の把握に努めております。 ・管内の地価データ蓄積を行っております。 ・業種別と信頼推移データを蓄積しております。 ・事後管理の徹底として、営業店とのヒアリングを継続的に実施しております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営改善計画書の進捗状況の確認に努めております。 ・リレーションシップレコードの励行しております。 ・与信先の期中管理に努めております。 ・地価公示・路線価の動向調査を実施しております。 ・貸出条件緩和債権基準の見直ししております。 ・営業店・本部が一体となり、大口与信先への同行訪問の励行しております。 ・自己査定基準書の研修会を実施しております。 ・信用保証協会との勉強会を開催しております。 ・監査部門の検証を実施しました。
(2) 収益管理態勢の整備と収益力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・経営相談や支援機能の強化 ・リスクの共同管理とコストの共同負担による適正な対価負担の要求 ・リスクに見合った貸出金利基準表の整備 ・支援企業先とのリレーション継続と強化 ・債務者区分ランクアップへの取組 ・店別独立採算制の管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・新長期プライムレートの導入 ・調達コスト、リスクに見合った新貸出金利基準の整備 ・中小企業支援室の設置 ・リレーションシップレコードの徹底 ・ローンレビューの徹底と不良債権発生防止 ・ポートフォリオ管理 ・店別独立採算制の管理会計の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・債務者区分遷移分析による信用リスクデータ蓄積 ・新長期プライムレート設定規程整備 ・リレーションシップレコードの徹底 ・ポートフォリオ管理 ・債務者区分ランクアップ取組 ・新長期プライムレートの導入開始 ・債務者区分のリスクに見合った新貸出金利基準表制定 ・店別独立採算制の導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・債務者区分遷移分析による信用リスクデータ蓄積 ・債務者区分ランクアップ ・ポートフォリオ管理 ・店別独立採算制導入 	<ul style="list-style-type: none"> ・新長期プライムレートを制定し、債務者区分に応じた貸出金利基準を採用しております。 ・ランクアップを図れる先として、4.5先をリストアップしました。 ・仙北信用組合リレーションシップレコードを活用し、実態把握に努めております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新長期プライムレートの一部改正をしました。 ・リレーションシップレコードの励行しております。 ・常勤役員を含む審査課、管理課と各営業店とのヒアリングを毎月実施し、延滞先、大口与信先の期中管理し、不良債権の未然防止に努めております。 ・小口融資の推進に努めております。 ・店別独立採算制を導入しております。
(3) ガバナンスの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・半期ディスクロージャーの内容充実 ・事業年度経過後四ヶ月以内のディスクロージャー誌の発行 ・総代との継続的な地区総代会の開催 ・総代とのコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ・半期開示の内容充実 ・事業年度経過後四ヶ月以内のディスクロージャー誌の発行 ・地区総代会の開催 ・総代との旅行会 	<ul style="list-style-type: none"> ・総代旅行積立預金の開始 ・ディスクロージャー誌に掲載 ・ミニ・ディスクロージャー誌に掲載 ・総代との旅行会 	<ul style="list-style-type: none"> ・総代旅行積立預金の開始 ・ディスクロージャー誌に掲載 ・ミニ・ディスクロージャー誌に掲載 ・総代との旅行会 	<ul style="list-style-type: none"> ・総代旅行積立預金を開始しました。 ・ディスクロージャー誌を平成17年8月に発行し、店頭に備え置きました。 ・ホームページ上にもディスクロージャー誌掲載し情報公開に努めております。 ・乗原地域、登米地域、気仙沼地域の3ブロックに分けて地域総代会を開催しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・7地区の会場において17年度下期地区総代会を開催し、下期の「せんぼくの現況」を説明し、総代とのコミュニケーションに努めました。 ・平成17年9月期ミニ・ディスクロージャー誌に掲載しました。 ・ホームページへ掲載しました。 ・平成17年9月期金融再生法開示債権の保全状況を開示しております。

項 目	計 画	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況	
			17年度	18年度	17年4~9月	17年10月~18年3月
2. 経営力の強化						
(4) 法令等遵守(コンプライアンス)態勢の強化	<ul style="list-style-type: none"> 法令等遵守の士気高揚 コンプライアンス休暇の完全実施 営業店に対する法令等遵守状況の点検強化 顧客情報管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス研修会の実施 内部、本部検査およびフォロー検査の徹底 コンプライアンス休暇の完全実施 営業店のコンプライアンス実践講座の通信教育受講 コンプライアンスオフィサー認定資格の取得 個人情報取扱の通信教育受講 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス研修会 顧客情報取扱勉強会 個人情報取扱講座の通信教育受講 適切な顧客情報管理、取扱の管理 コンプライアンス実践講座通信教育受講 コンプライアンスオフィサー認定試験 コンプライアンス休暇完全実施 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス研修会 顧客情報取扱勉強会 個人情報取扱講座の通信教育受講 適切な顧客情報管理、取扱の管理 コンプライアンス実践講座通信教育受講 コンプライアンスオフィサー認定試験 コンプライアンス休暇完全実施 	<ul style="list-style-type: none"> 営業店訪問によるコンプライアンス研修会を実施しております。 コンプライアンス休暇(連続3日間)を実施しております。 個人情報取扱講座の通信教育を受講しております。 コンプライアンスチェック観察記録簿を通して、事務ミスの再発防止に活用しております。 	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンス休暇を全職員が取得しております。 営業店訪問による継続的なコンプライアンス研修会を実施しております。 コンプライアンスオフィサー認定試験を受検し10名合格しております。 個人情報取扱のセミナーを開催しました。
(5) ITの戦略的活用	<ul style="list-style-type: none"> インターネット、モバイルバンキングの利用促進 顧客データベースの構築 ALMの研究と活用 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット・モバイルバンキング利用PR ALMの研究と活用 業務推進データ蓄積 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット・モバイルバンキングの利用PR 業務推進データ蓄積 ALM業務の先進組合との情報交換会開催 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット・モバイルバンキングの利用PR 業務推進データ蓄積 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット・モバイルバンキングをスタートさせ、利用PRに努めております。 ALMの情報交換会に職員を派遣しました。 	<ul style="list-style-type: none"> 継続してインターネット、モバイルバンキングの利用PRに努めております。 本部サーバーの活用し、オフサイトモニタリングデータの蓄積に努めております。
(6) 協同組織中央機関の機能強化						
(7) 検査、監査体制						

項目	計画	具体的な取組み	スケジュール		進捗状況	
			17年度	18年度	17年4～9月	17年10月～18年3月
3. 地域の利用者の利便性向上						
(1) 地域貢献等に関する情報開示	<ul style="list-style-type: none"> ・せんぼくの社会的責任の遂行 ・資金供給等の積極的な情報開示 	<ul style="list-style-type: none"> ・内容の充実した個人的かつ利用者の目線に立った分かりやすい情報開示の推進 ・地域の中小企業者に対する資金供給の明示 ・利用者に対して、分かりやすい預金等の活用明示 	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクロージャー誌の発行による情報開示 ・ホームページ上によるディスクロージャー誌を掲載しての情報開示 ・ミニ・ディスクロージャー誌による情報開示 ・地区総代会の開催による情報開示 ・ホームページを駆使し、タイムリーな情報開示 ・情報開示の手法研究 ・お客様の声を拾い研究し、経営に反映する 	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクロージャー誌の発行による情報開示 ・ホームページ上によるディスクロージャー誌を掲載しての情報開示 ・地区総代会の開催による情報開示 ・ミニ・ディスクロージャー誌による情報開示 ・地区総代会の開催による情報開示 ・ホームページを駆使し、タイムリーな情報開示 ・情報開示の手法研究 ・お客様の声を拾い研究し、経営に反映 	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスクロージャー誌を平成17年8月に発行し、店頭に備え置きしました。 ・ホームページ上にもディスクロージャー誌を掲載し情報公開に努めております。 ・栗原地域、登米地域、気仙沼地域の3ブロックに分けて地域総代会を開催しました。 ・お客様の声を拾うために「理事長へダイレクト便」を店頭に備え置きしました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の預金が地元企業の支援に活用される定期預金「頑張りふるさと！応援定期」を発売しました。 ・「せんぼくの現況」と題して、下期地域総代会を地区毎に開催し、情報の公開に努めました。(平成17年12月5日～14日)
(2) 中小企業金融の実態に関するデータ整備						
(3) 地域の利用者の満足度を重視した金融機関経営の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度を重視した経営 	<ul style="list-style-type: none"> ・利便性の向上の追求 ・質の高いサービスの提供 ・利用者ニーズを踏まえた営業展開 ・苦情、提言、要望等を経営方針へ反映 ・経営情報の積極的な開示 	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムリーな経営情報の開示 ・CS経営の事例研究 ・お客様ニーズの研究 ・お客様とのリレーション継続 ・せんぼくアンケートBOXの設置 ・新サービスの提供 ・お客様ニーズの研究 ・せんぼくアンケートの分析 ・県内コンビニATM(セブンイレブンの)利用開始。 ・アンケート調査結果を踏まえての次年度経営への反映 ・ホームページによるアンケート調査の取扱開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・せんぼくアンケートのメンテナンス ・お客様ニーズの研究 ・新サービスの提供 ・タイムリーな経営情報の開示 ・お客様ニーズの研究 ・せんぼくアンケートの分析 ・アンケート調査結果を踏まえての次年度経営への反映 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成17年6月より、米山支店の窓口営業を夜7時まで延長しました。(既に本店・築館支店・迫支店・栗駒支店・中田支店は実施しております) ・キャッシュサービスの向上として、当組合4番目の店外ATM栗駒総合支所出張所を平成17年7月にオープンしました。 ・せんぼくアンケートBOXの設置に向け研究に着手しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年3月より、県内コンビニATM(セブンバンク)との利用を開始しております。
(4) 地域再生推進のための各種施策との連携等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化に向け、地域と一体となった取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済活性化会議の設置を行政、商工会等、関連団体へ要請 ・活力ある街づくりへの積極的な提言 ・営業店を地域経済の情報発信基地としての取組 ・地域と協同での創業、起業支援 ・地域経済の創造 	<ul style="list-style-type: none"> ・営業店を地域経済の情報発信基地にするための研究 ・地域経済活性化会議の設置を行政、商工会等、関連団体へ呼びかけ ・活力ある街づくりへの積極的な提言 ・せんぼく情報発信基地の取組み開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・せんぼく情報発信基地の取組み開始 ・活力ある街づくりへの積極的な提言 ・地域経済活性化会議の設置を行政、商工会等、関連団体へ要請 ・地域経済創造の実践。 ・活力ある街づくりへの積極的な提言 ・せんぼく情報発信基地の取組み継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・営業店を地域経済の情報発信基地にするための研究に着手しました。 ・地域経済活性化会議の設置を行政等に呼びかけました。 ・活力ある街づくりへの提言として行政等に呼びかけました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・栗原市に対し、市内で創業、起業を目指す栗原市民の資金面、経営面を支援していく「栗原創業支援プログラム」を提言しました。
(5) 利用者等の評価に関するアンケート調査						

地域密着型金融推進計画（平成17年度～平成18年度）

数値目標の達成状況（17年4月～18年3月）

仙北信用組合

項 目	数値目標の内容	数値目標	実績
		19年3月末 (17～18年度中)	18年3月末 (17年度中)
事業再生・中小企業金融の円滑化	創業・新事業の支援	6先	4先
	無料経営相談会の開催	4回	2回
	宮城県信用保証協会との勉強会	4回	1回
	ランクアップ	45先	11先
	ビジネスローンの実行	10億円	0.78億円
経営力の強化	不良債権比率	10%	13.2%
	役務取引収益増加額	2,000万円増	926万円
	コンプライアンスオフィサー資格	40名	10名